

3R推進マイスター（地方推薦）紹介書

氏 名	内田 洋子(うちだ ようこ)	
住 所	高知県高知市	
性 別	女性	
誕生年		
職業・肩書き	○環境カウンセラー ○高知県立大学非常勤講師(前期)	
職業等	○くらしを見つめる会代表 ○NPO法人環境市民理事 ○NPO 法人 NPO 高知市民会議専務理事	
行政委員の就任状況(現在)	○高知県環境審議会副会長 ○高知県社会貢献活動支援推進委員会委員 ○高知県地球温暖化防止県民会議運営委員長 ○高知市環境審議会委員	
連絡先	uchiya@khh.biglobe.ne.jp	
プロフィール	グリーンコンシューマーの考え方や活動の具体化についてワークショップ形式で仲間作りからプログラム作り、活動へのアドバイスなどを実施。行政と市民との協働に関する研修も実施。経験に基づき、グリーンコンシューマーガイドの調査・本づくりを支援。レジ袋削減の取組みを自治体・事業者・市民とともに県域にひろげようと取り組んでいる。	
活動できる分野	①講演 ②パネリスト ③ワークショップ ④その他（啓発イベント）	
講演の実施実績	2018.11 「3R推進フォーラムin高知」消費行動が自然環境や廃棄物に大きな影響があることを説明し、商品を作る段階で、容器包装の工夫や制限などが必要との意見発表を行った。@高知会館 2016.10.10 容器包装の問題点について(大月町主催)@大月町 2016.7.29 事業所のクリーン推進会主催で3Rを進める講演 @高知市清掃工場会議室 2014.10 徳島県の小・中・高等学校のISO担当者と市民に対し、グリーンコンシューマーの取り組みや温暖化防止の内容で、環境マイスターの講義を行った。 2014.10 徳島県内の小中高校の教員と市民に向けた徳島県教育委員会、エコみらいとくしまが主催するエコリーダー養成講座における講師。環境学習が目指すことやプログラムする上での具体的な方法等を紹介した。 @徳島県板野町 2014.7 シルバー大学において、環境と私たちの暮らしについて講演した。買物あり方が廃棄物を削減することや熱中症へのアドバイスを行った。 @高知市 2013. 1 高知市主催。高知市廃棄減量推進委員研修会の講師として講演。3R推進、廃棄物削減の社会を作るための行動についてグリーンコンシューマーの考え方を説明。また、職場や学校、地域でより多くの環	

	境学習の場をつくる意義を伝える。参加者約300人。 @高知県民会館グリーンホール 2012.1 グリーンコンシューマーと3Rの推進～暮らし方や買い物のしかたを変えることでごみを減らす生活を工夫する @土佐市戸波市民センター
パネリストとしての参加実績	2018.11 「豊島展開催記念シンポジウム～豊かな島と海を次の世代へ～」 主催：愛媛大学法文学部兼平研究室、(特活)瀬戸内オリーブ基金 参加者約50名、消費行動が自然環境や廃棄物に大きな影響があることを説明し、消費者だけでなく、生産段階からの取組の大切さについて説明した。その後、自分たちが出来ることについて参加者と意見交換を行った。 @愛媛大学法文学部本館大会議室(愛媛県松山市) 2007.12.2 「キーワードは、「地域力」 私たちが創る持続可能な社会への道」 @大分県地球温暖化防止センター
ワークショップの実施実績	2018.11 小学 4 年生対象に、総合学習授業を行った。海岸ごみの調査を行い、それを基に自分が知っている容器包装や海の生きものへの影響などを話し合い、意見を出し合う中で、子どもたちが地域の人に働きかけることとなった。@高知市立浦戸小学校 2018.2 スーパーのお店を探検してエシカルな商品を見つける取組を実施。学生から大人までお店の商品を容器包装削減や地産地消などの視点で調査し、その後エシカルの意味を共有し、今後の買い物に活かしてもらった内容とした。@土佐山田ショッピングセンター 2016.10.10 海岸に打ち上げられたごみの回収と分析を通して3R の意識を高めた。@大月町海岸 2016.4.23 海岸に打ち上げられたごみの回収と分析を通して3R の意識を高めた。@高知市種崎海岸 2015.8 こどものまちづくりイベント「とさっ子タウン」のアカデミーにおいて、「環境学」を担当し、携帯電話の模型を使って世界の資源や小型家電のリサイクルなどのワークショップを子どもだけでなく、大学生等のスタッフの参加もあり、小型家電等の理解を進めることができた。参加者 16 名。@高知市文化プラザ「かるぽーと」 2015.4 ビーチクリーンアップ活動の実施。参加者12名。散乱ごみの生態系や自然への影響について写真で説明した後、海岸線の50mの幅を3人一組でJEANの調査票に基づき散乱ごみの調査を行った。お菓子の袋の数が一番多く、全体の1/4を占めており、小包装の商品の多さや環境への影響について確認した@高知市種崎海水浴場 2014.10 海岸のクリーンアップ。企業のCSR活動においてごみについてのミニレクチャーを実施した。 @高知市種崎海水浴場 2014.8 高知市やNPOが共催するこどものまちの事業内において、子どもたちにイベントごみの削減、分別をワークショップで行った。 @高知市文化センター 2014.4 海岸のごみの調査清掃活動を行い、ポイ捨て廃棄物が環境に与える影響についてレクチャーした。 @高知市種崎海水浴場

その他普及啓発活動の参加実績等	2018.10-11 自治体、事業所を巻き込んだレジ袋削減運動@高知県内 2018.2 (特活)環境の杜こうちが毎年行っている「環境活動見本市」において、環境クイズを解きながら段ボールの迷路を楽しむ取組を行い、大人から子どもまで勉強になったとイベントで一番人気で楽しんでもらえた。クイズは、温暖化のことや、マイクロプラスチックごみ、生物多様性など多岐にわたる内容とした。@こうち男女共同参画センター 2016.10.15 海岸に打ち上げられたごみの回収と分析を通して3Rの意識を高めた。(参加者10名) @高知市種崎海岸 2016.9.25 鏡川祭り(高知市主催)にブースを設け、海岸に打ち上げられた容器包装等の展示と3Rの推進を啓発 @鏡川トリム公園 2016.8.7 海岸に打ち上げられたごみの回収と問題点の勉強会 (仁淀川清流保全協議会主催、参加者約50名)@仁淀川河口 2015.12 「エコプロダクツ展」に四国EPOとして出展。廃棄物の削減の取り組みをはじめとする四国の環境の取り組みを紹介した。 @東京ビッグサイト 2015.10 県内の中学校教諭からごみのリサイクルの授業について相談があり、授業の狙いや活用できるワークショップの方法を伝えた。 @環境活動支援センター 2015.7 環境省が実施する「環境白書を読む会」に参加した。参加者は高校生、大学生、環境カウンセラー等、約80名。 @高知大学朝倉キャンパス 2014.10 事業所を通してチームをつくり、レジ袋を競いながら削減する取組み-11を実施している。 @高知県 2014.10 スーパーの店内においてレジ袋削減、マイバッグ持参の調査活動を行った。@高松市 2014.10 香川県の中学校の家庭科授業における環境の取り組みについてアドバイスを行った。 2014. 4 アースデイのイベントにおいて、参加者にごみの削減、3Rの啓発を行った。 @高知市城西公園 2014.3 四国内の大学生が環境の体験をとして、活動をブラッシュアップする「ecocon」合宿において、ビーチクリーンアップの活動等をコーディネートした。 2013. 8 約300名参加のこどもたちがまちづくりを体験するイベントに、こども清掃局の担当者として参加。行政の廃棄物の分別や削減の方法などについて説明。その後、子どもたちがイベント内のごみの分別回収を行った。このことを通して、こどもたちが分別の仕方やごみが社会に与える影響などについて学ぶ機会となった。 @とさつ子タウン(高知市文化プラザ) 2013. 4 ビーチクリーンアップを行い、ごみになる前の製品について使用用途別に分類し、カウントしたものを発表。クリーンアップには6名参加。発表のイベントでは800名参加。 @アースデイズ高知(高知市丸ノ内公園他)
------------------------	--

	2013. 2 環境活動支援センター主催の「えこらぼの文化祭」で子どもたち対象のイベントにおけるブースで、ゴミの減量や環境に与える影響等について、クイズ形式で楽しみながらわかる啓発活動を実施。イベント内で一番の人気を集めた。 @高知県男女共同参画センター 2012. 1 3Rや環境問題を聞きながら迷路をクリアする企画を実施。 @高知県男女共同参画センター 2007.8～現在 事業者・行政・自治体・市民団体にレジ袋有料化推進、グリーン購入推進の組織を創設、コーディネート 2001～現在 自治体対象の「日本の環境首都コンテスト」を実施中。 1990～現在 アースデイズKOCHI主催。ごみ調査活動、温暖化防止
特記事項	○高知県地球温暖化対策協議会運営委員（～2008.3） ○高知県リサイクル認定審査委員（～2007.4）
推薦者(担当)	高知県(環境対策課)
推薦理由	容器包装廃棄物の排出を抑制するための活動について、熱意と識見を有し、経験が豊富なことから適任と判断